

学位論文審査の要旨

		要 旨					
学位申請者	鈴木 亜紀子 【ライフサイエンス専攻 平成24年度生】						
論文題目	勤労者における夕食の食べ過ぎに関する研究 -ストレスと夕食時刻に焦点をあてて-	<p>提出論文では、勤労者を対象とし、ストレスと夕食時刻に焦点をあて、夕食の食べ過ぎについて検討した研究であり、大きく3つに分けられる。研究1-1と研究1-2において、勤労者のストレスに関連する生活習慣および食習慣を検討した。これらの研究から、夜遅い夕食がストレスと関連した結果を受け、研究2では、夜遅い夕食が勤労者の健康状態（体重増加）と関連していることを示した。さらに、研究3-1と研究3-2では、夕食における食べ過ぎに関連する要因にストレスと夕食時刻があることを示し、ストレスと夕食時刻との組み合わせが、夕食での食べ過ぎを助長することを示した。</p> <p>学位論文審査には、食品栄養科学領域の各専門の先生方に加え、心理学領域の先生にも審査にあたっていただいた。第1回審査委員会（2014年12月17日）において、論文の内容は十分であると評価され、第2回審査委員会（2014年12月19日）と第3回審査委員会（2015年1月13日）において、口頭発表および口頭試問がなされた。その後、審査委員の質問、指摘に対して、適切に修正され、修正論文が提出された。1月28日に開催した公開発表会では、前回の指摘事項が修正され、質疑応答においても、全ての質問に対して、的確に回答した。その後開催した第4回審査会にて、審査委員会は本論文に対して、以下の点を評価した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 未だ科学的根拠がない「夜遅い夕食」と「健康状態」との関連に対し、夕食における食べ過ぎが介している結果を示し、新しい知見を提案した。 2. 夜遅い夕食とストレスが組み合わせることで、夕食における食べ過ぎが助長されることを示し、肥満予防においてストレスマネジメントの必要性を示した。 <p>本論文に関する研究成果はすでに第1著者として国際誌に2報 (<i>Safety and Health at Work</i>, 5, 32-38, (2014), <i>Diabetes & Metabolic Syndrome: Clinical Research & Reviews</i>, 8(3), 177-183, (2014)), 国内誌に1報 (栄養学雑誌, 71(5), 282-289, (2013)) 採用されている。</p> <p>以上の事柄を総合して、本審査委員会は、本学位申請者は、本学大学院人間文化創成科学研究科における学位、博士(学術)、Ph.D. in Health Education を受けるに相当すると判断した。</p>					
審査委員	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">(主査) 教授 赤松 利恵</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">教授 藤原 葉子</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">准教授 須藤 紀子</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">教授 大森 美香</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">准教授 飯田 薫子</td></tr> </table>	(主査) 教授 赤松 利恵	教授 藤原 葉子	准教授 須藤 紀子	教授 大森 美香	准教授 飯田 薫子	
(主査) 教授 赤松 利恵							
教授 藤原 葉子							
准教授 須藤 紀子							
教授 大森 美香							
准教授 飯田 薫子							
インターネット公表	<p>○ 学位論文の全文公表の可否 (可 ・ 否)</p> <p>○ 「否」の場合の理由</p> <p style="margin-left: 20px;">ア. 当該論文に立体形状による表現を含む</p> <p style="margin-left: 20px;">イ. 著作権や個人情報に係る制約がある</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ. 出版刊行されている、もしくは予定されている</p> <p style="margin-left: 20px;">エ. 学術ジャーナルへ掲載されている、もしくは予定されている</p> <p style="margin-left: 20px;">オ. 特許の申請がある、もしくは予定されている</p> <p>※ 本学学位規則第24条第4項に基づく学位論文全文のインターネット公表について</p>						